

★ 柏崎体育

柏崎体育 第151号

柏崎市体育協会 広報誌
(平成22年8月20日号)

編集 柏崎市体育協会 広報部
印刷 柏崎インサツ

高橋保前会長が3月に退任され、近藤康信新会長のもと
新生体育協会がスタートしました。

「スポーツ文化都市柏崎」をめざし

『健民スポーツ』の道拓く

柏崎市体育協会

会長 近藤 康 信



柏崎体育は、高邁にして先見
の理念と情熱的突進力をもつ先
覚者により体位向上をめざす庶
民体育を源流に、生命体育・健
民体育の理想郷を求め88年の歴
史を刻んできた。そして今、市
制七十周年に更なる未来への飛
躍を誓う柏崎市は、市民力で勝
利した先の国体の財産を基に
「スポーツ振興課」を新設、ス
ポーツ都市を宣言した。

体育からスポーツへ。体育協
会はスポーツに求められる今日
的意義を踏まえ「スポーツ文化
都市柏崎」を合言葉に、固いチ
ームワークと心(理念)・技(事
業)・体(組織)の充実に努
め、ジュニア育成を主流に健
康・福祉・地域コミュニティに
貢献できるスポーツ文化団体と

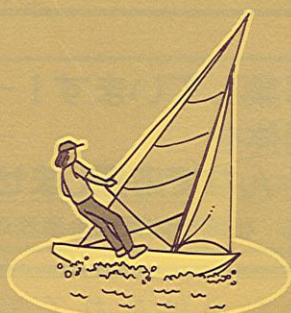
してフレッシュな協会運営、事業
施策の実践にチャレンジする。
すべての文化は、継続的挑戦
から生まれ発展しているがスポ
ーツも同様。国体での地元水球
の勝利は、学校枠を越えた地域
ジュニアクラブの継続指導の成
果だった。少子化に伴う学校体
育の現状からジュニア育成には
地域スポーツの果す役割は大き
く、学校指導者との連携ブレ
ードから合同育成事業や地域クラブ
活動の促進など学年や年代に切
れ目のない「一貫指導」体制づ
くりが重要課題と考える。

生活文化としてのスポーツで
は身近な生活圏内の環境整備が
大切であるが、幸い柏崎は小学
校区単位に拠点となるコミュニ
ティセンターと地区体育協会が
ある。住民による住民のための
スポーツに地域諸関係団体と提
携し、スポーツイベントや出前
教室など「コミュニティスポー
ツ」の推進に努めると共に、住
民主役の地域総合型スポーツ柏
崎版の新設に専門性を生かした
支援活動をすすめたい。



柏崎山岳会

当会は今年で創立五十
八年を迎えます。登山普
及の為に始めた市民登山
も五十五回を数え、山の
楽しさと厳しさを体験し
て戴き、安全登山を勧め
ています。参加者の中か
ら入会した人もいます。
さん付けで呼ばれる米
山の登山道・環境整備に
汗を流しています。その
他、高山名山を登った
り、岩登りをして技術の
研鑽をしています。現在
会員は三十六名です。若
い方の入会をお待ちしま
す。



今号から加盟団体の
「活動」や「思い」を
連載で紹介していきま
す。どうぞお楽しみに！



柏崎サーフボード連盟

人が波の上に立ったの
は三〇〇年前。海は容易
には人を受け入れてはく
れなかった。サーフボー
ドは木を削り出した大き
くて重い物。沖に向う途
中で眼の前で崩れた白波
に何回も岸まで押し戻さ
れてしまう。しかしサー
フボードは年々進化して
行く。先端鋭く薄く軽く
片手でつまめる程にな
る。
ドルフィンスルー・・
眼の前の大きな波が崩
れる前にボードと身体を
一体にして海中に潜り頭
上の波をやり過ごす。そ
して波のポイントまで進
み波と同化する瞬間を待
つ。至福の時である。



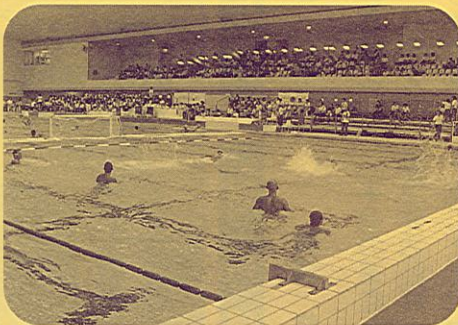
柏崎少年硬式 野球連盟

地域の多方面の方々か
らのあたたかいご支援を
得、自分の可能性を追求
することが出来る環境が
整って来ました。この環
境の下、社会の一員とし
感謝の気持ちを持って、挨
拶が出来ることは勿論、
明るく元気でスピーディ
ーな行動が出来る選手の
育成を目指しています。
その結果が、野球を通
し、選手の自己啓発・甲
子園そして柏崎地域の活
性化に繋がることを期待
しています。



柏崎水泳連盟

小さい子供から、シニ
ア世代まで、誰もが楽し
く取り組むことが出来る
スポーツ、それが水泳の
魅力だと思っています。柏崎
水泳連盟では、水泳の楽
しさをひろめ、水泳を通
じて仲間と頑張ること、
自己を研鑽する環境づく
りを進めています。
柏崎市内にはアクアパ
ークをはじめとしてたく
さんのプールがありま
す。健康づくりをするも
よし、全国大会を目指す
もよし、プールに来て泳
いでみませんか？



柏崎ゴルフ協会 ゴルフ協会

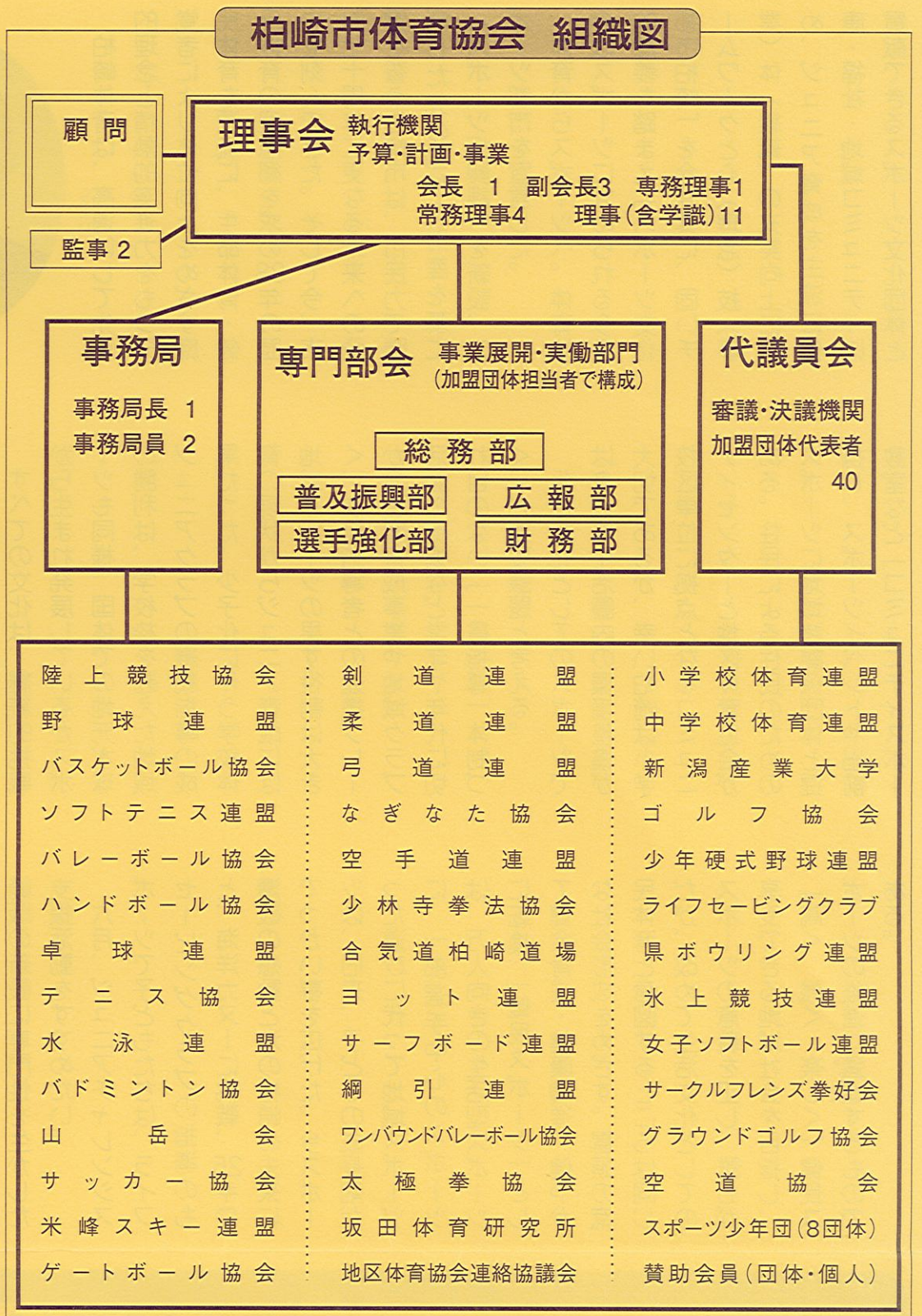
最近、生涯スポーツと
して高齢者の中で爆発的
人気を集めてきたのがグ
ラウンドゴルフです。「楽
しくなければグラウンド
ゴルフではない」と言う
基本理念で考案されたス
ポーツだけに、6cmのホ
ールを打って15m先のホ
ール(36cm)に一発で入
った時のホールインワン
の感触は最高です。また
大会で各地に出向いて初
めての人との話合い、旅
行気分を味わえる楽し
み等生きているのについ
なスポーツです。どうぞ仲
間に入って楽しんでくだ
さい。

わたしたち、こんな活動しています♪

第1回

平成22年度 柏崎市体育協会 事業カレンダー

	4月	4月11日(日) 市民米山登山 4月21日(水) 第1回理事会 4月26日(月) 第1回代議員会 4月30日(金) 加盟団体長・役員懇親会
	5月	5月21日(金) 理事、専門部会
	6月	6月11日(土)・12日(日) ジュニア柏崎海岸縦断アウトリガーカヌーチャレンジ 6月21日(月) 事務局長会議
	7月	7月 3日(土) 柏崎市体育協会主催ゴルフ大会 7月11日(日) 市民ウォーキング大会 7月13日(火) 全国高校総体出場選手激励会
	8月	8月中旬 全国高校総体、全国中学校総体出場選手激励会 8月中旬 東村山市交流会
	9月	9月12日(日)・18日(土)・19日(日)・20日(月) 第57回北陸バスケットボール選手権大会 9月19日(日) 市民武道大会(弓道・柔道)
	10月	10月 2日(土)・3日(日) 新潟県縦断都市対抗駅伝競走大会 10月 3日(日) 市民大運動会 10月17日(日) 市民武道大会(空手) 10月22日(金) 市民OBV大会 10月31日(日) 柏崎マラソン
	11月	11月中旬 スポーツゲームズ
	12月	12月上旬 表彰査定会・表彰選考委員会 12月中旬 第2回理事会 12月19日(日) 市民武道大会(剣道)
	1月	1月21日(金) 新春体育懇親会、優秀体育人表彰
	2月	2月 5日(土) 優秀競技者表彰 2月 6日(日) 市民卓球大会
	3月	3月 6日(日) 市民バスケットボール大会 3月13日(日) 市民バドミントン大会 3月下旬 第3回理事会、第2回代議員会



～ 賛助会員を募集しています！～ 柏崎市のスポーツ競技団体を みんなで応援しませんか？

●お申込み・お問い合わせ先 柏崎市体育協会事務局まで

～あとがき～

ずっと柏崎体育団々体育協会を支え続け、昨年度まで当協会会長を務めておられた高橋保さんがご勇退になりました。高橋さんの心は常にスポーツを通して、心の高揚と活力の育成にあつたと振り返ります。二度にわたる地震災害復興への眼差し、特に子どもたちに対する優しくかつ「がんばれよ」の強い呼びかけは市民の大きな支えになったと信じます。私達の活動を励まし続けてくださったことは言うまでもありません。高橋保さん、本当にありがとうございました。(横関 記)



〒945-0065 柏崎市学校町6-73

新潟県立柏崎アクアパーク内

TEL 0257(22)5597 / FAX 0257(22)0766

e-mail kashiwazaki-sports@kanreku.jp

ホームページ http://blogs.yahoo.co.jp/kashiwazaki_sports

ホームページをリニューアルしました。

柏崎市体育協会 広報部

部長	横関 健一	副部長	森山 英里
部長	渡辺 匡	副部長	松井 洋介
部長	川瀬 友子	副部長	川瀬 日出
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子
部長	友子	副部長	友子

専門部会ってなあに？

そんな声にお答えして、各専門部の活動について部長に聞きました。

総務部

植木 正一

各専門部長の4名の常務理事を含めた部会が総員7名でスタートしました。毎月行なう定例会で部員間の意見調整を行うとともに、会長の考える協会運営と事業展開を進めて行くために頑張ります。

広報部

横関 健一

広報部には二つの顔があります。夏の顔(8月発行)と冬の顔(1月発行)です。協会の組織や活動等が夏号のテーマです。冬号は今年の柏崎スポーツ人の活躍・我が協会の総括等になります。いずれも、市民の皆様にご分かり易く、が原点です。広報部の発信が市民スポーツの高揚に役立つようご協力ください。

普及振興部

丸山 啓子

体育協会＝競技スポーツの集まりという認識が強い中、生涯スポーツ推進事業を実施するに、必要とされるのは、体育指導委員や地区体協の皆さんとの連携です。平成24年体協90周年記念に「市民総合スポーツ大会」開催を目標に、両会との良好な関係を築かせていただきたい、普及振興部です。

選手強化部

伊藤 明

新体制の事業については、パラダイムに沿うよう部員一同鋭意研究中である。規定では三項目あるが、具体的細項目が十ある。読み解くと「近未来に生きる若い世代を今育てるために物心両面を支援したり、自らも成したりする。」各競技の一層の御健闘を期待したい。

財務部

猪浦 修一

本会の運営と加盟団体活動資金の一助にとその財源確保を担当しており、主に先人が開拓された協賛企業を訪問し賛助会費をお願いしております。近年これに加え自主事業として体育協会主催ゴルフ大会や個人賛助会員の募集にも力を入れております。

